

分野	長寿安心くまもと	戦略	県民一人ひとりが人権を尊重され、健やかに生き甲斐を持って力を発揮できる社会
		重点的に取り組む施策	健康増進・長寿づくりの推進

番号	事業名 担当課	予算・決算 (千円) 上：H21予算 中：H21決算 下：H22予算	事業の概要	事業の成果、実施上の課題、改善の方向性等
1	健康増進計画推進事業	11,558	<p>県民が健やかで心豊かに生活できる社会を築くため、くまもとヘルスプラン推進委員会の開催、熊本県健康増進計画の普及・啓発を実施する。</p>	<p>○平成21年度の実績、成果 くまもと21ヘルスプラン推進委員会を2回開催。歯の健康づくりを地域で進める8020推進員を198名養成した。</p>
	健康づくり推進課	8,053		<p>○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・県教育委員会や市町村等、関係団体の協力により推進するため、今一層の連携強化を図る。</p>
2	ヘル歯一元気8020事業	4,593	<p>子どもの頃から生涯を通じた適切な生活習慣の定着を図るため、学校関係者の指導者講習会、歯周病予防に関する公開講座を実施する。歯周病予防のため医療機関連携のための研修及び検討会を実施する。</p>	<p>○平成21年度の実績、成果 ・歯と全身の健康についてのパンフレット作成、歯周病ハイリスク者を支援するための医療機関連携会議・検討会を実施した。</p>
	健康づくり推進課	4,574		<p>○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・歯と全身の健康や歯周病予防については、医科と歯科の連携が重要であり、今後、天草、菊池地域をモデル地区とし医科と歯科の連携を具体的に検討する。</p>
3	健康食生活の推進（健康増進計画）	12,300	<p>・くまもと21食生活指針の普及啓発 ・健康食生活のための人材育成 ・健康食生活の環境整備事業 ・健康食生活の推進検討会 ①健康食生活の推進検討会 ②健康食生活の推進に係る評価検討事業</p>	<p>○平成21年度の実績、成果 ・食生活指針普及会議の開催（全保健所で開催：18回 459名） ・全国食生活改善大会等の開催（10月29～30日 熊本市 延べ1,739名） ・従事者の人材育成のための研修会（全保健所で開催：57回 1,922名）</p>
	健康づくり推進課	10,591		<p>○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・健康食生活を生活の場に根付かせるための人材の育成とネットワークの構築が必要</p>
4	親子健やか生活習慣定着事業	3,684	<p>小学5年生又は6年生とその親に対して、ヘルスプロモーションの理念に基づき、食生活と運動の両面から生活習慣病予防のためのアプローチを実践し、親子の健やかな生活習慣の定着を図る。</p>	<p>○平成21年度の実績、成果 ・子どもの生活習慣病予防のための教材集に関する研修会の開催 ・親子健やか生活習慣定着戦略会議の開催 ・親子で生活習慣病予防事業の実施 ・生活習慣病予防プログラム集の作成</p>
	健康づくり推進課	3,191		<p>○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・参加率の増加、改善した生活習慣の定着化、地域での取り組みの支援等一層の普及啓発と自主活動につながるよう支援を継続する ・子どもの生活習慣病予防のための教材集の改訂版作成</p>
5	食育総合推進事業（食育推進計画の策定）	3,804	<p>・「食」は命と健康の基本との認識のもと、ライフステージに応じた食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるとともに、地域の産物や食文化への理解を深め、健全で豊かな食生活の確立と実践をめざす。 ・本年度は、現計画の最終年度にあたるため、これまでの取り組みをふまえ、現計画の見直しを行い、食育を生活の場に更に根付かせるための基本指針としての第二次計画（H23～H29）の策定を行う</p>	<p>○平成21年度の実績、成果 ・第4回くまもと食育推進大会（H21年10月3日植木町650名参加）開催し、県民が、食に関する正しい知識や計画的な食習慣を身に付ける契機となった。 ・食育子ども特派員に小中学生100名を任命、学校、地域、家庭で食育推進活動を実施。県内各地に食育の大切さを広めた。</p>
	健康づくり推進課	3,187		<p>○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・地域により、健康生活・食育の県民生活への根付きに温度差がある。 ・健康食生活や食育を生活の場に根付かせるための人材の育成とネットワークの構築。 ・健康食生活からのアプローチに重点を置き、ライフステージに応じた施策の展開。</p>
6	県民元気アップ食生活強化事業（うち県産品を使ったヘルシー弁当による生活習慣病予防）	-	<p>・生活習慣病予防の観点から、低関心層も含めたポピュレーション全体へのアプローチのツールとして策定された食事バランスガイドに基づき、勤労世代が喫食する弁当をヘルシー化し提供する「弁当を通じた体験学習」と、栄養・健康情報に関するメッセージカードによる情報提供を組み合わせた栄養教育を実施する。 ・ヘルシー弁当の食材は、なるべく県産品を活用したもので開発する。</p>	<p>○平成21年度の実績、成果 -</p>
	健康づくり推進課	2,508		<p>○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・県産品を使ったヘルシー弁当の開発 ・モデル事業実施事業所及び参加者の確保 ・本事業の成果と課題をもとに、勤労世代への生活習慣病予防のポピュレーションアプローチの展開を図る</p>

番号	事業名 担当課	予算・決算 (千円) 上：H21予算 中：H21決算 下：H22予算	事業の概要	事業の成果、実施上の課題、改善の方向性等
7	県民元気アップ食生活強化事業（うち地域の縁がわり等を活かした低栄養予防）	-	65歳以上の高齢者のうち、施設等に入所せず、主に自宅で生活している方が、引き続き在宅生活を継続できるよう、口腔機能や嚥下機能の低下、孤食による食欲の低下に伴う低栄養を予防する。	○平成21年度の取組みの実績、成果 - ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・食生活改善推進員と地域の縁がわり等の連携体制づくり ・モデル事業から地域全体への展開を図る。
	健康づくり推進課	2,296		
8	市町村健康増進事業	41,063 41,063	・県民の健康づくりの総合的な推進体制の整備を図るため、市町村が実施する健康診査、機能訓練、訪問指導等の支援を行う。	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・市町村が実施主体となり住民に配布する健康手帳の作成、住民向けの健康教育や健康相談等を実施した。 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・市町村によって、実施していない事業があり、県民が等しくサービスを受けられるよう、今後市町村ヒアリングを実施し改善する。
	健康づくり推進課	56,074		
9	メタボリックシンドローム予防戦略事業	4,720 3,418	県民の生活習慣病の予防・生活習慣の改善に着目した健康づくりを推進するための以下の事業 ・メタボリックシンドロームにかかる普及啓発 ・健やか生活習慣くまもと県民運動の推進（健康づくり県民会議の開催、キャラクターを用いた啓発等） ・県及び2次医療圏毎に連携協議会を開催し、地域と職域の連携による健康づくりを推進する。	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・健康づくりに関係する県内各機関・団体の代表による熊本県健康づくり県民会議を開催した。また生活習慣病予防のリーフレットを作成し啓発を行った。 ・地域・職域連携推進協議会において、生活習慣病対策に向けた具体的な協議や取組を行った。 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・健やか生活習慣くまもと県民運動を更に盛り上げ、県民の気運の醸成を図る必要がある。
	健康づくり推進課	1,794		
10	特定健康診査等実施事業	195,558 195,558	・市町村が行う特定健診・保健指導の円滑な実施を支援することにより、生活習慣病の予防を推進し県民の医療費の適正化を図る。	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・特定健診実施体制の整備と保健指導の充実を目的として、保健所単位で市町村担当者との意見交換会を実施。また、保険者協議会、地域・職域連携推進協議会等において未受診者対策を協議。 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・平成24年度の本県の特定健診受診率目標（70%）に向けて、今後も引き続き保険者協議会等と連携しながら課題の整理と受診率向上に取り組み。 ・保健指導の質の向上を目指し、実践者育成研修会等を開催。
	健康づくり推進課	305,026		
11	健康増進事業指導事務費	2,445 2,445	子どもの頃から生涯を通じた適切な生活習慣の定着を図るため、市町村が実施する健康増進事業、生活習慣病予防対策及びがん予防対策・受診促進等について実態を把握し改善を行う。	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・市町村健康増進計画の策定率がH21年度末58%と高くなった。 ・市町村が実施する健康増進事業等の状況のヒアリングを実施し、課題の整理とともに改善点を助言した。 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・市町村によって、実施していない事業があり、県民が等しくサービスを受けられるよう、今後市町村ヒアリングを実施し改善する。
	健康づくり推進課	2,144		
12	がん検診受診促進企業連携事業	-	・県民の生活習慣病の予防・生活習慣の改善に着目した健康づくりの推進及びがん検診受診率の向上を図るため、がん予防や検診受診率の向上に理解ある企業・団体を募集し、県と協働してがん予防の啓発や職域での人材育成等を実施する。	○平成21年度の取組みの実績、成果 - ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・企業側におけるがん予防に対する認識が浅いことが予想されるため、企業メリット（社員の健康増進、者社会貢献）への理解が深まるよう工夫が必要である。
	健康づくり推進課	8,500		
13	糖尿病予防総合対策事業	1,643 734	・増加する糖尿病の発症、重症化、合併症予防のため、熊本、県医師会等、関係機関と連携し、糖尿病保健医療連携体制を2次医療圏域毎に整備する。	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・初年度であり糖尿病診療に携わる病院、診療所の医療機能等の実態調査に取り組んだ結果、診療側が保健側に求める項目が整理され、糖尿病保健医療連携体制の仕組みづくりに生かすことができた。 ・糖尿病と歯周病の医科・歯科連携のモデルづくりを実施した（菊池圏域、天草圏域） ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・2次医療圏での連携体制の整備は、保健所のリーダーシップが不可欠であり、今後、郡市医師会や市町村も含め幅広く関係機関と連携していく。
	健康づくり推進課	1,823		
14	糖尿病医療スタッフ養成支援事業	-	・増加する糖尿病の発症、重症化、合併症予防のため、適切な医療や療養指導を提供できる医療スタッフを養成する。	○平成21年度の取組みの実績、成果 - ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 補助先である熊本大学病院と連携を図り、「糖尿病予防総合対策事業」と整合性を図りながら事業を実施する。
	健康づくり推進課	10,000		